

エンターテイナー“ちゃんサネ”さんと一緒に、
枕崎のことをいっぱい知って枕崎愛を育て、
あなたが案内する観光のおもてなしにも役立てましょう。



「きばらん海」ってなに?と聞かれたら、「南薩摩最大の夏祭り」で、前夜祭は2800人も踊り連が総踊りを披露し、一万発の花火大会のラストには三尺玉大花火が上がるんですよ」ということはだいたいの人が話すことができるわけですが、もっと知りたい、話したいというわけで、さつま黒潮「きばらん海」枕崎まつりの3代目まつり実行委員長の松野下兼市さんに、いっぱいある中からポイントをお話しようと思いました。



きばらん海まつり実行委員長
松野下 兼市さん

「きばらん海」枕崎まつり「きばらん海」枕崎港まつり」に変更し、今年で25年目を迎えました。神事は、漁師の祭りとしてだけでなく枕崎市民全体の祭りとして未来永劫残していくために、蛭子の神、南方神社の大山祇神を海と山の神として神輿にのせて祭り会場へ運び、航海安全、大漁祈願、

もっと 知ろうよ 枕崎

第8回

さつま黒潮「きばらん海」 枕崎港まつり

「きばらん海」枕崎港まつり」の3代目まつり実行委員長の松野下兼市さんに、いっぱいある中からポイントをお話しようと思いました。

もともと納涼祭りとして行われていた祭りで、昭和26年から漁協が中心となり港祭りとして盛大に行うようになりました。その後、当時の枕崎の若者がもつと枕崎を盛り上げようと枕崎駅周辺で土曜日に前夜祭を始めました。どんどん規模が大きくなるにつれ市街地での開催が難しくなり、平成2年から会場を港に移しました。名前も現在の「さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり」に変更し、今年で25年目を迎えました。神事は、漁師の祭りとしてだけでなく枕崎市民全体の祭りとして未来永劫残していくために、蛭子の神、南方神社の大山祇神を海と山の神として神輿にのせて祭り会場へ運び、航海安全、大漁祈願、

五穀豊穡、商売繁盛、家内安全などを願うように変わってきています。2つの神輿頭を務めるのは枕崎青年会議所前年度理事長と枕崎市民40歳会の代表で、それぞれの神輿の担ぎ手は早朝に朝日を浴びながら台場海岸の海に入り身を清める「禊」を行っています。

「きばらん海」枕崎港まつり」の3代目まつり実行委員長の松野下兼市さんに、いっぱいある中からポイントをお話しようと思いました。



わが家の 十五夜どん

わが家の煮しめは、多くの調味料に頼らず、枕崎鯉節で取った出汁をたっぷり使うことにこだわっています。



藤田 マツ子さん(73・明和町)

●材料

- 小豆 1カップ
- 黒砂糖 適量
- 塩 適量
- きなこ 適量
- もち米 3合

●作り方

- ①小豆を一晩水に浸けておく。
- ②圧力鍋で小豆を煮て、あんを作る。(つぶあんかこしあんかはお好みで)
- ③きなこ、黒砂糖、塩を混ぜ、好みの味にする。
- ④もち米を炊いて、適当な大きさに丸める。(丸める前にもち米をすり鉢ですりつぶしても良い)
- ⑤②のあんを濡れ布巾かラップに広げ、丸めたもち米を包み込んで形を整える。
- ⑥丸めたもち米に③のきな粉をまんべんなくふりかける。(丸めるときにもち米の中心にあんを入れてもいいです)



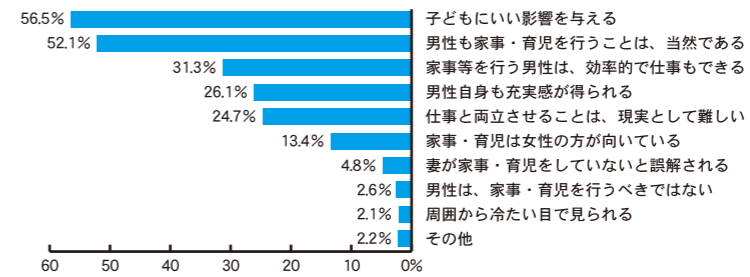
■お父さんたちも子育ての楽しみを味わおう

8月2日に開催した「親子で楽しむ絵本読み聞かせ講座」では、日頃子どもと接することが少ないお父さんたちも、絵本を通して子育ての楽しみを味わいました。講師が歌うわらべうたに合わせて親子のふれあいを楽しんだり、工作の「ちようちよ」作りでは、一緒に色を塗ったりと楽しいひと時を過ごしました。

●参加者の声

- ・子どもとの時間をもっと絵本で満たそうと思った(40代女性)
- ・親子で工作をしたり、わらべうた遊びもできて大変良かった。また参加したい(20代男性)

●男性が家事・育児を行うことについてのイメージ



躍進に関する世論調査の中で、男性の家事・育児についてどのようなイメージを持っているかを聞いたものです。(複数回答、上位5項目)

「子どもにいい影響を与える」が56.5%と最も高く、「男性も家事・育児を行うことは、当然である」、「家事等を行う男性は、効率的で仕事もできる」の順となっており、多くの人が男性の家事・育児についてプラスのイメージを持っていることがわかります。

問合せ 企画調整課市民協働係 TEL721111(内線460)